

県立中部病院放射線治療センター改修工事 (建築)

令和6年度

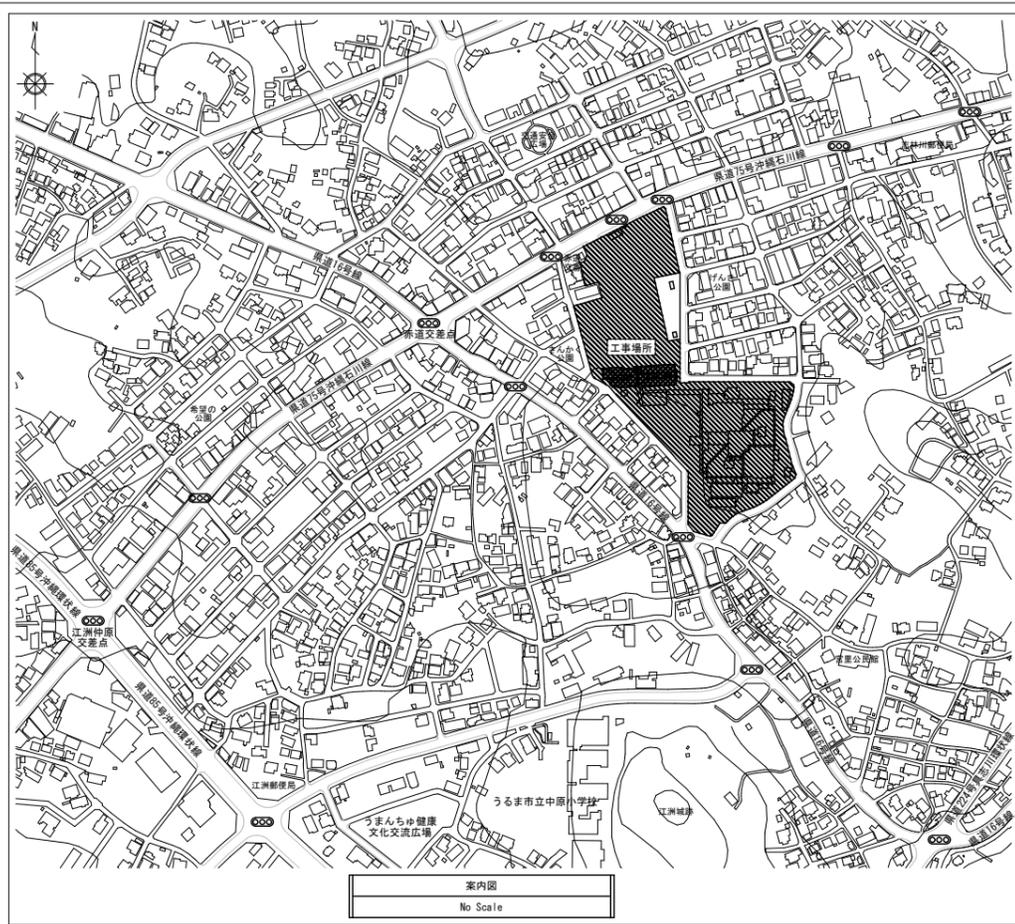
沖縄県立中部病院

工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	工事年度	令和6年度			
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	表紙			
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:- A3:-			
摘要		図面番号	A-00			
検印	課長	班長	主幹	担当者	名称	株式会社エー・アール・ジー
					資格者氏名	一級建築士 大原憲雄 第260432号 池田 守
					登録番号	事務所登録番号 第11-644号
					所在地	沖縄県浦添市大平2-10-11

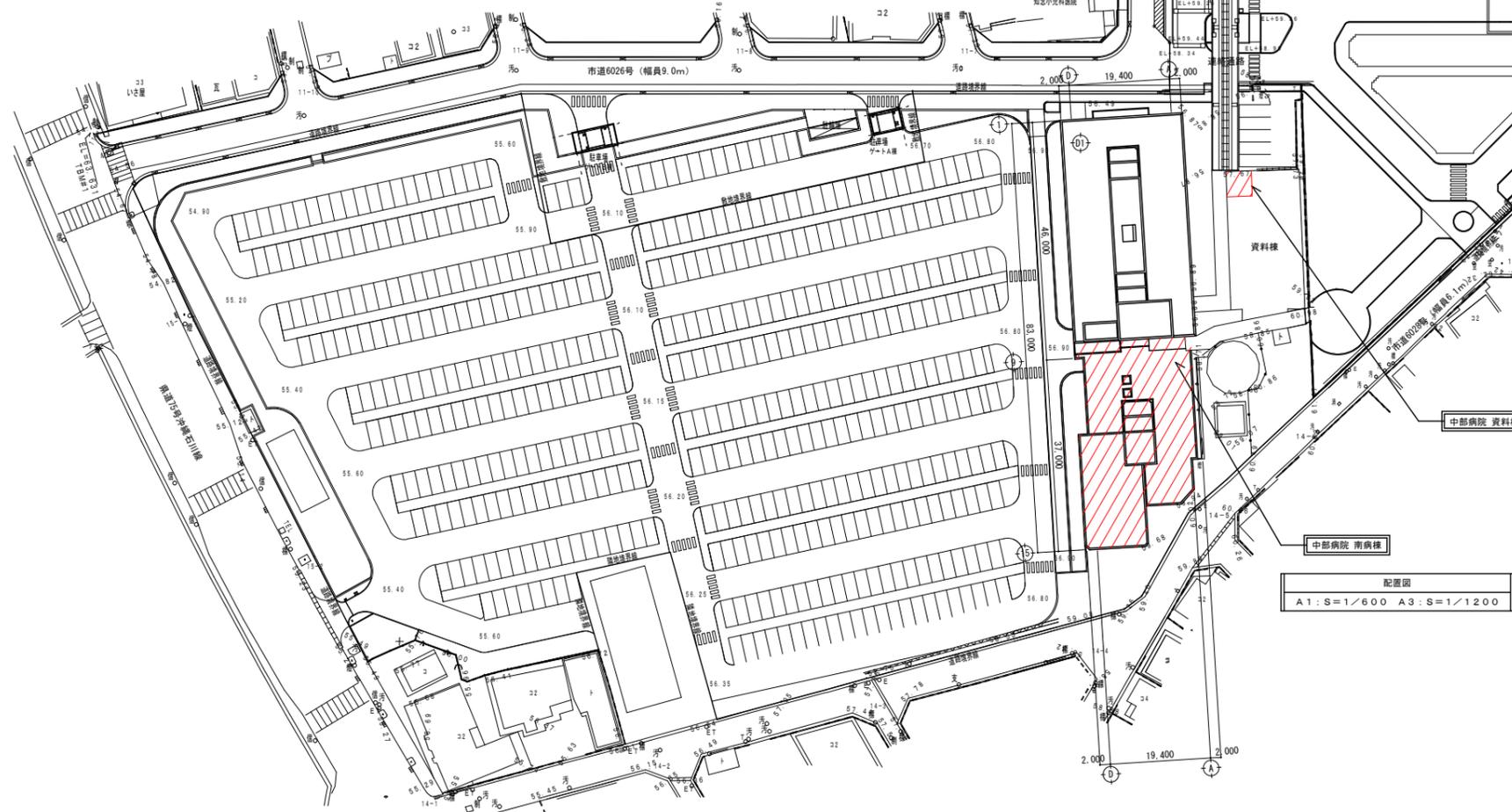
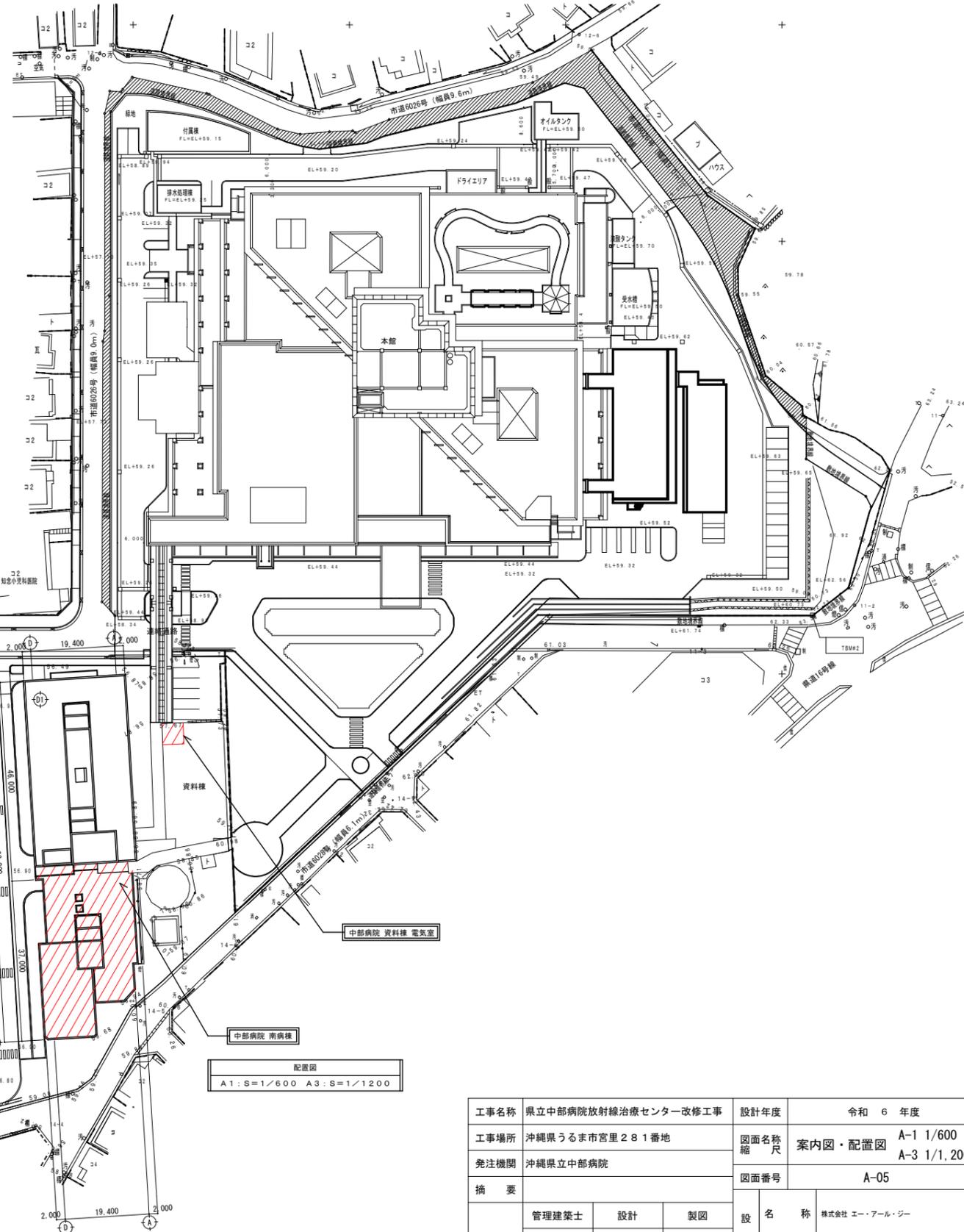
建築改修工事特記仕様書【建築工事編】沖縄県土木建築部		章	項目	特記事項	⑪ 施工中の安全確保及び環境保全等(1.3.7)(1.3.11)	(1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号 最終改正平成13年4月9日 国土交通省告示第487号)による建設機械を使用する。																															
令和5年7月改定版																																					
<p>1 工事概要</p> <p>(1) 工事名 : 県立中部病院放射線治療センター改修工事</p> <p>(2) 工事場所 : うるま市宮里281番地他 (地域地区等:第1種中高層住居専用地域)</p> <p>(3) 敷地面積 : 38,405.80 m² 第1種住居地域</p> <p>(4) 工事種目 : 改修工事</p> <p>ア 建築物</p> <table border="1"> <tr><td>建築物の名称</td><td>中部病院南病棟</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>主要用途</td><td>病院</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造及び階数</td><td>RC造 地上5階PH1階</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>工事種別</td><td>改修工事</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>建築面積</td><td>1,779.50m²</td><td>m²</td><td>m²</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>m²</td><td>m²</td><td>m²</td></tr> </table> <p>イ 工作物及び立木</p> <table border="1"> <tr><td>工作物等の名称</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>数量</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		建築物の名称	中部病院南病棟			主要用途	病院			構造及び階数	RC造 地上5階PH1階			工事種別	改修工事			建築面積	1,779.50m ²	m ²	m ²	延べ面積	m ²	m ²	m ²	工作物等の名称				数量				<p>(4) 工事監理業務への協力等</p> <p>イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者(以下「管理技術者等」という。)の氏名等は、発注者から通知する。なお、管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。</p> <p>ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。</p> <p>エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。</p> <p>(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて</p> <p>本工事の請負代金額の変更協議をする場合又は本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率(元契約額÷元設計額)を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。</p> <p>(6) 県産資材の優先使用</p> <p>本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。</p> <p>(7) 下請業者の県内企業優先活用</p> <p>請負業者は、下請契約の相手方を県内企業(主たる営業所を沖縄県内に有する者。)から選定するように努めなければならない。</p> <p>(8) 不発弾等発見時の処理について</p> <p>本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署(交番、駐在所)に報告すると共に、監督員を通して関連市町村(防災主管課)、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。</p> <p>また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。</p> <p>なお、これについては、下請業者へも周知すること。</p> <p>(9) ダンプトラック等の過積載等の防止について</p> <p>ア 工所用資機材等の積載超過がないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。</p> <p>イ 過積載を行っている資材納入者から資材購入をしないこと。</p> <p>ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。</p> <p>エ さし枠の装置または物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが工事現場に入ることがないようにすること。</p> <p>オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止に関する特別措置法(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等の加入者の使用を促進すること。</p> <p>カ 下請契約の相手方又は資材納入者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。</p> <p>キ アからカの事につき、下請契約における受注者を指導すること。</p> <p>(10) 不正軽油の使用の禁止等について</p> <p>ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両(資機材等の搬出入車両を含む。)又は建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。)を使用し、又は使用させてはならない。</p> <p>イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の採取調査に協力しなければならない。</p> <p>(11) 設計図書における資材等の取扱いについて</p> <p>ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。</p> <p>イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。</p> <p>ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。</p> <p>(12) ガイドライン等の遵守について</p> <p>設計変更等については、契約書18条から24条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン(営繕工事編)」(沖縄県土木建築部)によるものとする。</p> <p>(13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について</p> <p>ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。)の内の事業主が納付義務を負う保険料(以降「法定福利費」という。)を明示すること。</p> <p>また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業体団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。</p> <p>イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一年以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。</p> <p>【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(国土交通省HP)】 https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf</p> <p>【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(簡易版)(国土交通省HP)】 https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf</p> <p>【各団体が作成した標準見積書(国土交通省HP)】 ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産>各団体が作成した標準見積書 https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html</p>	<p>1 一般共通事項</p> <p>① 適用基準等</p> <p>② 工事実績情報の登録(1.1.4)</p> <p>③ 工事の一時中止に関する事項(1.1.9)</p> <p>4 工事の余裕期間</p> <p>5 概成工期(1.2.1)</p> <p>6 品質計画等(1.2.2)</p> <p>⑦ 施工図等(1.2.3)</p> <p>⑧ 工事の記録(1.2.4)</p> <p>⑨ 電気保安技術者(1.3.3)</p> <p>⑩ 施工条件(1.3.5)</p>	<p>① 建築改修工事監理指針(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修</p> <p>② 建築工事標準詳細図(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部</p> <p>・ 敷地調査共通仕様書(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部</p> <p>③ 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(令和4年版)(一社)公共建築協会</p> <p>④ 営繕工事写真撮影要領(令和5年版)</p> <p>・ 磁気探査実施要領(令和2年1月)沖縄県土木建築部</p> <p>⑤ 沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体・再資源化および再生資源活用に関する実施要領(平成25年12月)沖縄県土木建築部</p> <p>⑥ 構造計画・施工計画・建築設備計画の留意事項(令和4年4月)沖縄県土木建築部</p> <p>登録する。ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。</p> <p>工事の一時中止に係る計画の作成</p> <p>(1) 契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。</p> <p>なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。</p> <p>(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。</p> <p>・ 余裕期間を設定する工事【 方式】 【以下から選択:発注者指定方式/任意着手方式/フレックス方式】</p> <p>(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。</p> <p>(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。</p> <p>このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書(様式-1)」を作成し、発注者(契約担当者)に通知(提出)すること。</p> <p>(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。</p> <p>図示された範囲は【令和 年 月 日】までに完了すること。</p> <p>6 品質計画等(1.2.2)</p> <p>(1) 風速:V0= m/s (平12建告第1454号第2)</p> <p>(2) 地表面粗度区分: (3.5.4)(3.9.3)(5.13.5)(9.3.4)</p> <p>(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。</p> <p>(2) 現場代理人等は、施工に先立ち、各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図(各1/50程度)及び必要な部位の断面図を作成の上、各工事の必要な内容を記載した総合図を作成する。なお、総合図は監督員に提出し、確認を受ける。</p> <p>(3) 施工計画書及び施工図等は監督員の指示する時期に提出する。ただし監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、施工図等は工事着手前までに提出し、承諾を受ける。</p> <p>沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。</p> <p>電気工作物の工事を行う場合、その工事期間において電気保安技術者を配置し、保安業務を行うこと。</p> <p>施工順序等の制約 ・ 無し ・ 有り【<input type="radio"/>現場説明書による・<input type="radio"/>図示・<input type="radio"/>現場説明書による・<input type="radio"/>図示・<input type="radio"/>現場説明書による・<input type="radio"/>図示・<input type="radio"/>現場説明書による・<input type="radio"/>図示・<input type="radio"/>現場説明書による・<input type="radio"/>図示・<input type="radio"/>現場説明書による・</p>	<p>⑫ 交通安全管理(1.3.9)</p> <p>国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。(令和3年2月19日 沖縄県公安委員会告示第38号)</p>
建築物の名称	中部病院南病棟																																				
主要用途	病院																																				
構造及び階数	RC造 地上5階PH1階																																				
工事種別	改修工事																																				
建築面積	1,779.50m ²	m ²	m ²																																		
延べ面積	m ²	m ²	m ²																																		
工作物等の名称																																					
数量																																					
<p>2 本工事の設計時期</p> <p>本工事の設計書は、令和 5年11月時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。</p>																																					
<p>3 建築工事仕様</p> <p>(1) 標準仕様</p> <p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)による。</p> <p>(2) 特記仕様</p> <p>ア 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。</p> <p>イ 特記事項は、「・」に○印の付いたものを適用する。「・」に○印がつかない場合は「※」の付いたものを適用する。「・」と「※」に○印がついた場合は共に適用する。</p> <p>ウ 項目及び特記事項に記載の(. . .)内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>エ 特記事項に記載の(参 . . .)は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」[平成31年版]巻末の各部配筋参考図の当該項目を示す。</p>																																					
<p>4 その他</p> <p>(1) 公共事業労務費調査に対する協力</p> <p>ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合、調査票等に必要事項を正確に記入し、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。</p> <p>イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導等の対象になった場合、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。</p> <p>ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。</p> <p>エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めるなければならない。</p> <p>(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策</p> <p>受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書(平成19年7月24日)に基づき、次に係る事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。</p> <p>ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署等に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。</p> <p>イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに所轄の警察署等に被害の届出を行うこと。</p> <p>ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。</p> <p>(3) ワンデーレスポンスの実施</p> <p>ア この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは、監督員が、受注者からの質問、協議の回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。</p> <p>イ 受注者は計画工程表の提出に当たって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。</p> <p>ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。</p> <p>エ 効果・課題等を把握するためアンケート調査等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。</p> <p>(4) 工事監理業務への協力等</p> <p>ア 本工事の工事監理業務(建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。)は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。</p>																																					
<p>工事名称</p> <p>工事場所</p> <p>発注機関</p> <p>摘要</p> <p>検印</p>		<p>県立中部病院放射線治療センター改修工事</p> <p>沖縄県うるま市宮里281番地</p> <p>沖縄県立中部病院</p> <p>管理建築士</p> <p>設計</p> <p>製図</p> <p>名称</p> <p>資格者氏名</p> <p>登録番号</p> <p>所在地</p>	<p>令和 6 年度</p> <p>図面名称</p> <p>縮 尺</p> <p>図面番号</p> <p>株式会社エー・アール・ジー</p> <p>1級建築士 250432号 池間 守</p> <p>事務所登録番号 11X-644号</p> <p>所在地 沖縄県浦添市大平2-19-11</p>																																		

④ 外壁改修工事	1 外壁改修工法の種類等 (4.1.4)	<p>(1) コンクリート打放し仕上げ外壁 (4.2.2)~(4.2.8)</p> <table border="1"> <tr><th>改修の内容</th><th>改修工法の種類</th><th>使用する材料</th><th>特記事項</th></tr> <tr><td>ひび割れ部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>欠損部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 自動低圧式エポキシ樹脂注入工法におけるエポキシ樹脂の注入量: 注入口1箇所当たり【 】ml 手動式エポキシ樹脂注入工法における注入口間隔: 【 】mm 機械式エポキシ樹脂注入工法における注入口間隔: 【 】mm <p>(2) モルタル塗り仕上げ外壁 (4.3.2)~(4.3.16)</p> <table border="1"> <tr><th>改修の内容</th><th>改修工法の種類</th><th>使用する材料</th><th>特記事項</th></tr> <tr><td>ひび割れ部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>欠損部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>浮き部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) タイル張り仕上げ外壁</p> <table border="1"> <tr><th>改修の内容</th><th>改修工法の種類</th><th>使用する材料</th><th>特記事項</th></tr> <tr><td>ひび割れ部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>欠損部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>浮き部改修</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>目地改修工法</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(4) タイルの種類</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>形状・寸法</th><th>うわぐすり</th><th>吸水率</th><th>役物</th><th>色</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> タイルの試験張り:【 ・行う ・行わない 】 タイルの見本焼き:【 ・行う ・行わない 】 外装タイル張り下地等の下地モルタルの接着性試験:【 】 <p>(5) タイル張り工法</p> <table border="1"> <tr><th>タイルの種類</th><th>大きさ</th><th>工法</th><th>張付け材料の種類、塗厚等</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(6) 塗り仕上げ外壁 (4.5.2)~(4.5.6)</p> <table border="1"> <tr><th>仕上塗材の種類</th><th>種類(呼び名)</th><th>仕上げの形状</th><th>工法</th><th>下地処理の方法等</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項	ひび割れ部改修				欠損部改修				改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項	ひび割れ部改修				欠損部改修				浮き部改修				改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項	ひび割れ部改修				欠損部改修				浮き部改修				目地改修工法				施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考								タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等					仕上塗材の種類	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	下地処理の方法等						<p>② 外壁改修塗り仕上げの種類 (4.1.5)</p> <p>3 その他</p>	<p>改修後の新規仕上げの種類: 複層仕上塗材塗り</p> <p>既設資材の処理及び処分方法:</p>	<p>⑤ ① 改修工法 (5.1.3)</p> <p>【 ・かぶせ工法 ・撤去工法 】</p> <p>・新規に建具を設置する場合における開口の開け方及び補修方法:【 】</p> <p>2 防火戸等 (5.1.4)(5.1.7)</p> <p>(1) 防火戸の指定及び機構等は、図示による。</p> <p>(2) 防犯建物部品の適用は、図示による。</p> <p>3 見本の製作等 (5.1.5)</p> <p>(1) 建具見本の製作:【 ・行う ・行わない 】</p> <p>(2) 特殊な建具の仮組:【 ・実施する ・実施しない 】</p> <p>④ アルミニウム製建具 (5.2.2)(5.2.4)(5.2.5)(表5.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み寸法</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td></td><td>S-7</td><td>A-4</td><td>W-5</td><td>図示</td><td>図示</td></tr> </table> <p>(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級</p> <table border="1"> <tr><th>ドアセット等の種類</th><th>施工箇所</th><th>等級</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・防音ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・断熱ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・耐震ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) 外部に面する建具の表面処理の種類及び複合皮膜の種類</p> <p>種別: B-1</p> <p>複合皮膜の種類:【 ・ A1 ・ A2 】(JIS H 8602)</p> <p>(4) 結露水の処理方法:</p> <p>(5) 水切り及びびげん板等の加工及び組立は、図示による。</p> <p>5 樹脂製建具 (5.3.2)(表5.3.1)(表5.3.2)(表5.3.3)(5.3.4)(5.3.5)</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み寸法</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級</p> <table border="1"> <tr><th>ドアセット等の種類</th><th>施工箇所</th><th>等級</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・防音ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・断熱ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・耐震ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) 表面色:</p> <p>(4) 水切り及びびげん板等の加工及び組立は、図示による。</p>	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所		S-7	A-4	W-5	図示	図示	ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考	・防音ドアセット				・断熱ドアセット				・耐震ドアセット				種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所							ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考	・防音ドアセット				・断熱ドアセット				・耐震ドアセット				<p>⑥ ① 既存床の撤去等 (6.2.1)</p> <p>② 木下地等 (6.5.1)(6.5.2)(表6.5.1)</p> <p>⑥ 内装改修工事</p>	<p>(1) 建具の性能等</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み寸法</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級</p> <table border="1"> <tr><th>ドアセット等の種類</th><th>施工箇所</th><th>等級</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・簡易気密型ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) 鋼板の種類:【 ⊙ JIS G 3302 ・ JIS G 3317 】</p> <p>(1) 建具の性能等</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み寸法</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級</p> <table border="1"> <tr><th>ドアセット等の種類</th><th>施工箇所</th><th>等級</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・簡易気密型ドアセット</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) ビニル被覆鋼板:【 ・使用する ・使用しない 】</p> <p>(4) カラー鋼板の適用:【 ・使用する ・使用しない 】</p> <p>(1) 建具の性能等</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>耐風圧性</th><th>備考(材料等)</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 表面仕上げ:【 ※HL ・ パイプレーション ・ 鏡面 ・ 】</p> <p>(1) かまち戸</p> <p>かまち戸の種類: 、鏡板の樹種:</p> <p>(2) ふすま</p> <p>上張りの種類: 、緑の仕上げ:</p> <p>(1) 建具用金物の材質、形状及び寸法 図示</p> <table border="1"> <tr><th>形式</th><th>金物の種類</th><th>見え掛り部の材質</th><th>備考</th></tr> <tr><td>図示</td><td>図示</td><td>図示</td><td></td></tr> </table> <p>(2) 建具用金物の取付け位置等は、図示による。</p> <p>(1) マスターキー:【 ⊙ 製作する ・ 製作しない 】</p> <p>(2) 関連工事がある場合は、受注者間で協議し1つの鍵箱にまとめて納品する。</p> <p>(1) 戸の開閉方法:【 ・ 引戸 ⊙ 開き戸 ・ 折戸 ・ 図示 】</p> <p>(2) センサーの種類:</p> <p>(1) シャッターの種類:【 ・ 重量() ・ 軽量 】</p> <p>(2) 耐風圧強度:</p> <p>(3) 重量シャッターの場合のシャッターケース:【 ・ 設ける ・ 設けない 】</p> <p>(4) スラットの形状:【 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング型 】</p> <p>(1) 耐風圧性能の区分:</p> <p>(2) 開閉機能:【 ※バラン式 ・ チェーン式 ・ 電動式 】</p> <p>(3) 収納形式による区分:</p> <p>(1) ガラスの種類及び厚さ等</p> <table border="1"> <tr><th>ガラスの種類</th><th>厚さ等</th><th>備考</th></tr> <tr><td>図示による</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) ガラス留め材</p> <table border="1"> <tr><th>建具の種類</th><th>材種</th></tr> <tr><td>シーリング</td><td></td></tr> </table> <p>(3) 熱線反射ガラスの映像調整:</p> <p>(4) ガラスブロックの材料及び工法</p> <table border="1"> <tr><th>表面形状</th><th>呼び寸法</th><th>厚さ</th><th>壁用金属枠</th><th>補強材</th><th>色</th><th>金属製化粧カバー</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(5) ガラスブロック積みに用いる化粧目地モルタルの色:</p> <p>既設資材の処理及び処分方法:</p> <table border="1"> <tr><th>既存床仕上材</th><th>工法</th><th>備考</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(1) 木材(下地材)の含水率: ※A種 ・ B種</p> <p>木材(造作材)の含水率: ※A種 ・ B種</p> <p>(2) 製材</p> <p>【 ⊙ 「製材の日本農林規格」による ・ 「製材の日本農林規格」以外による 】</p> <p>【 ⊙ 下地用針葉樹製材 ⊙ 造作用針葉樹製材 ・ 広葉樹製材 ・ 】</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級又は品質</th><th>含水率</th><th>防虫処理・難燃処理</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所							ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考	・簡易気密型ドアセット				種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所							ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考	・簡易気密型ドアセット				施工箇所	気密性	水密性	耐風圧性	備考(材料等)						形式	金物の種類	見え掛り部の材質	備考	図示	図示	図示		ガラスの種類	厚さ等	備考	図示による			建具の種類	材種	シーリング		表面形状	呼び寸法	厚さ	壁用金属枠	補強材	色	金属製化粧カバー								既存床仕上材	工法	備考	図示			施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	防虫処理・難燃処理	図示						<p>(表6.5.2)</p> <p>(3) 造作用集成材</p> <p>【 ⊙ 「集成材の日本農林規格」による ・ 「集成材の日本農林規格」以外による 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 造作用集成材 ・ 化粧ばり造作用集成材 ・ 化粧ばり構造用集成材 <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級又は品質</th><th>含水率</th><th>化粧薄板の厚さ</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(4) 造作用単板積層材</p> <p>【 ・ 「単板積層材の日本農林規格」による ・ 「単板積層材の日本農林規格」以外による 】</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>厚さ</th><th>表面の品質</th><th>含水率</th><th>防虫処理</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(5) 床張り用合板等【 ・ 普通合板 ⊙ 構造用合板 】</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>厚さ品質、等級等</th><th>接着の程度</th><th>防虫・強度等</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(6) パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>厚さ</th><th>表裏面の状態</th><th>曲げ強さ</th><th>接着剤</th><th>難燃性</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(7) 構造用パネル</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>厚さ</th><th>等級</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>③ 土壌の防蟻処理</p> <p>(1) 施工箇所:「防除施工標準仕様書」(公益社団法人日本しろあり対策協会発行) I 新築建築物しろあり予防処理標準仕様書 4 処理の箇所 に準ずることとし、建築物の外周処理を含む。</p> <p>(2) 処理薬剤:(公社)日本しろあり対策協会又は(公社)日本木材保存協会の認定品とする。</p> <p>(3) 処理方法:「防除施工標準仕様書」 I 新築建築物しろあり予防処理標準仕様書 3 処理の方法 に準ずる。また、土間コンクリートを打設する部分には、薬剤処理後、厚さ0.15mmポリエチレンフィルム敷きを行う。</p> <p>木材処理(防蟻・防虫)</p> <p>(1) 施工箇所:合板、集成材等を除く全ての木材</p> <p>(2) 処理方法:工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて木材保存剤を塗布する。</p> <p>(3) 性能区分:性能区分は次による。ただし、監督員の指示を受けた部材については、その指示に従うものとする。</p> <p>ア 造作材にラワン材等広葉樹を使用する場合は、JASの保存処理K1+保存処理K3とする。</p> <p>イ 構造材、下地材については、JASの保存処理K3とする。</p> <p>④ 防蟻・防蟻・防虫処理(6.5.5)</p> <p>(1) 公益社団法人日本しろあり対策協会の認定した「しろあり防除施工士」とする。ただし、工場における処理及び監督員の承諾を受けた場合はこの限りではない。</p> <p>(2) 元請業者と施工業者の連署による保証書を監督員に提出する。なお、期間は、処理施工後5年とする。</p> <p>⑥ 軽量鉄骨天井下地 (6.6.3)(6.6.4)</p> <table border="1"> <tr><th>野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔</th><th>野縁の間隔</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 既存の埋込みインサート:【 ・使用する ⊙ 使用しない 】</p> <p>(3) あと施工アンカーの引抜き試験:【 ・ 行う(荷重 N程度) ⊙ 行わない 】</p> <p>(4) 各補強の方法は、図示による。</p> <p>⑦ ビニル床シート等 (6.8.2)(6.8.3)</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ</th><th>熱溶接工法の適用</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td>・ 有り ・ 無し</td></tr> </table> <p>(2) ビニル床タイル、ゴム床タイル</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類(・形状)</th><th>厚さ等</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) 特殊機能床材の適用:</p> <p>【 ・ 帯電防止床シート又は床タイル ・ 視覚障害者用床タイル ・ 耐動荷重性床シート ・ 防滑性床シート又は床タイル 】</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類(・形状)</th><th>厚さ等</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	化粧薄板の厚さ	図示						施工箇所	厚さ	表面の品質	含水率	防虫処理						施工箇所	樹種	厚さ品質、等級等	接着の程度	防虫・強度等	図示					施工箇所	厚さ	表裏面の状態	曲げ強さ	接着剤	難燃性							施工箇所	厚さ	等級				野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔	野縁の間隔	備考				施工箇所	種類の記号	色柄	厚さ	熱溶接工法の適用	図示				・ 有り ・ 無し	施工箇所	種類(・形状)	厚さ等				施工箇所	種類(・形状)	厚さ等				<p>8 カーベット敷き (6.9.3)(表6.9.1)(表6.9.2)</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>カーベットの種類・種別</th><th>厚さ</th><th>パイル形状等</th><th>工法</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・ グリッパー ・ 全面接着</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・ グリッパー ・ 全面接着</td></tr> </table> <p>(1) 帯電性の適用【 ・ 有り ・ 無し 】</p> <p>(2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。</p> <p>9 合成樹脂塗床 (6.10.3)</p> <p>エポキシ樹脂系塗床の仕上げの種類:</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>工法</th><th>品名</th><th>備考(樹種、種別等)</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>10 フローリング張り</p> <p>11 フローリングボードの特殊張り</p> <p>12 畳敷き (6.12.2)</p> <p>(1) 畳の種類【 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(種別:) 】</p> <p>(2) 畳表に使用する材料は沖縄県産とする。</p> <p>⑬ セッコウボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2)(6.13.3)(表6.13.5)</p> <p>(1) セッコウボード</p> <table border="1"> <tr><th>規格名称</th><th>種類の記号</th><th>厚さ</th><th>施工箇所</th><th>目地工法の種類</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) 合板の種類</p> <table border="1"> <tr><th>合板の名称</th><th>施工箇所</th><th>その他の仕様</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>※図示(A-)による。</td></tr> </table> <p>※合板の木材処理(防虫・防蟻)については、本特記仕様書第6章第3項及び第4項を適用する。</p> <p>(3) 軽量鉄骨壁下地ボード遮音壁に用いる遮音シール材:【 ・ 】</p> <p>品質及び防火性能:【 ・ 不燃認定品 ・ 】</p> <p>⑭ 壁紙張り (6.14.2)</p> <p>15 モルタル塗り (6.15.3)(6.15.6)</p> <p>(1) 既製目地材の適用及び形状:</p> <p>(2) 床の目地の設置及び工法:</p> <p>16 タイル張り (6.16.2)(6.16.3)(6.16.5)(表6.16.4)</p> <p>(1) 伸縮目地材の位置は、図示による。</p> <p>(2) タイルの種類</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>形状・寸法</th><th>うわぐすり</th><th>吸水率</th><th>役物</th><th>色</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) タイルの試験張り:【 ・ 行う ・ 行わない 】</p> <p>(4) タイルの見本焼き:【 ・ 行う ・ 行わない 】</p> <p>(5) 壁タイル張りの工法等</p> <table border="1"> <tr><th>タイルの種類</th><th>大きさ</th><th>工法</th><th>張付け材料の種類、塗厚等</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>17 セルフレベリング材塗り (6.17.3)(表6.17.1)</p> <p>(1) セルフレベリング材の塗厚:</p> <p>18 その他</p> <p>既設資材の処理及び処分方法:</p> <table border="1"> <tr><th>塗装面</th><th>下地調整工工程の種類</th><th>塗料の名称・塗装工程の種類</th><th>塗装工程の種類</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	カーベットの種類・種別	厚さ	パイル形状等	工法					・ グリッパー ・ 全面接着					・ グリッパー ・ 全面接着	施工箇所	工法	品名	備考(樹種、種別等)					規格名称	種類の記号	厚さ	施工箇所	目地工法の種類	図示					合板の名称	施工箇所	その他の仕様			※図示(A-)による。	施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考								タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等					塗装面	下地調整工工程の種類	塗料の名称・塗装工程の種類	塗装工程の種類	施工箇所	図示					<p>⑦ ① 塗装の種類及び種別 (7.1.4)(7.2.2)~(7.13.2)</p> <p>② 保証</p> <p>(1) 元請業者、施工業者、製造所の三者連署による保証書を監督員に提出する。</p> <p>(2) 保証期間は、工事完成後【 5 】年間とする。</p> <p>3 その他</p> <p>既設資材の処理及び処分方法:</p>	<table border="1"> <tr><th>工事名称</th><td>県立中部病院放射線治療センター改修工事</td><th>工事年度</th><td>令和 6 年度</td></tr> <tr><th>工事場所</th><td>沖縄県うるま市宮里281番地</td><th>図面名称</th><td>建築改修工事特記仕様書(その3)</td></tr> <tr><th>発注機関</th><td>沖縄県立中部病院</td><th>縮尺</th><td>-</td></tr> <tr><th>摘要</th><td></td><th>図面番号</th><td>A-03</td></tr> <tr><th>検印</th><td>管理建築士 設計 製図</td><td>名称</td><td>株式会社エー・アール・ジー</td></tr> <tr><td></td><td>池間 大城 大城</td><td>資格者氏名</td><td>1級建築士 250432号 池間 守</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>登録番号</td><td>事務所登録番号 11X-644号</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>所在地</td><td>沖縄県浦添市大平2-19-11</td></tr> </table>	工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	工事年度	令和 6 年度	工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	建築改修工事特記仕様書(その3)	発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	-	摘要		図面番号	A-03	検印	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社エー・アール・ジー		池間 大城 大城	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守			登録番号	事務所登録番号 11X-644号			所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11
	改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ひび割れ部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
欠損部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ひび割れ部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
欠損部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
浮き部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ひび割れ部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
欠損部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
浮き部改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
目地改修工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
仕上塗材の種類	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	下地処理の方法等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	S-7	A-4	W-5	図示	図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・防音ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・断熱ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・耐震ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・防音ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・断熱ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・耐震ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・簡易気密型ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・簡易気密型ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	気密性	水密性	耐風圧性	備考(材料等)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
形式	金物の種類	見え掛り部の材質	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
図示	図示	図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ガラスの種類	厚さ等	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
建具の種類	材種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
シーリング																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
表面形状	呼び寸法	厚さ	壁用金属枠	補強材	色	金属製化粧カバー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
既存床仕上材	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	防虫処理・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	化粧薄板の厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ	表面の品質	含水率	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	樹種	厚さ品質、等級等	接着の程度	防虫・強度等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ	表裏面の状態	曲げ強さ	接着剤	難燃性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	厚さ	等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔	野縁の間隔	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	種類の記号	色柄	厚さ	熱溶接工法の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
図示				・ 有り ・ 無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	種類(・形状)	厚さ等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	種類(・形状)	厚さ等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	カーベットの種類・種別	厚さ	パイル形状等	工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				・ グリッパー ・ 全面接着																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				・ グリッパー ・ 全面接着																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	工法	品名	備考(樹種、種別等)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
規格名称	種類の記号	厚さ	施工箇所	目地工法の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
合板の名称	施工箇所	その他の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		※図示(A-)による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
塗装面	下地調整工工程の種類	塗料の名称・塗装工程の種類	塗装工程の種類	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	工事年度	令和 6 年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	建築改修工事特記仕様書(その3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
摘要		図面番号	A-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
検印	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社エー・アール・ジー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	池間 大城 大城	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		登録番号	事務所登録番号 11X-644号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

8 耐震 改修 工事	1 既存部分の撤去等	(1) 既存構造体の撤去範囲及びはつりだした鉄筋及び鉄骨の処置は、図示による。(8.21.2)(8.22.2)(8.23.2)(8.25.2)(8.24.4)(8.26.5)(8.27.2) (2) 既存部分の目荒らしの程度:(8.21.3)(8.22.3)(8.23.3) (3) 既存部の取り合い部分の割裂補強筋の仕様:(8.21.6)(8.22.7)(8.26.10)(8.27.6)	(8.15.3) (8.15.4)(8.15.7) (8.15.12)	(7) 溶接 ア 技能資格者の技能付加試験:【 ・行う ・行わない 】 イ 開先の形状等 開先の形状 エンドタブの有・無及び適用箇所 スカラップの形状 溶接部の試験	5 外断熱改修工事 (9.2.2) (9.2.3)(9.2.4)	断熱材 種類 厚さ 外装材 種類 防火性能 備考	(2) 仮設工事工程フローに合わせた感染対策(病院側立会)	<table border="1"> <tr> <th>作業現場の防護壁設置等</th> <th>作業域内部</th> <th>作業域外部</th> </tr> <tr> <td>② 作業①が終了したら防護壁設置(工事側)及び作業場所のしきりを設置。(工事側)</td> <td>① ビニールによる廊下の清掃(湿式)を行なってからビニールを取り外しながら清掃する。(病院側)</td> <td>④ 防護壁完成後に周囲HEPAフィルター付装置(以下ミニティ)及び粘着シートの設置。(病院側)</td> </tr> <tr> <td>③ 作業域への出入口</td> <td>⑤ 防護壁の上端及び下端は気流の排出がないようにガムテープなどによる目張りを行う。(工事側)</td> <td>④ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)</td> </tr> </table>	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部	② 作業①が終了したら防護壁設置(工事側)及び作業場所のしきりを設置。(工事側)	① ビニールによる廊下の清掃(湿式)を行なってからビニールを取り外しながら清掃する。(病院側)	④ 防護壁完成後に周囲HEPAフィルター付装置(以下ミニティ)及び粘着シートの設置。(病院側)	③ 作業域への出入口	⑤ 防護壁の上端及び下端は気流の排出がないようにガムテープなどによる目張りを行う。(工事側)	④ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)							
	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部																					
	② 作業①が終了したら防護壁設置(工事側)及び作業場所のしきりを設置。(工事側)	① ビニールによる廊下の清掃(湿式)を行なってからビニールを取り外しながら清掃する。(病院側)	④ 防護壁完成後に周囲HEPAフィルター付装置(以下ミニティ)及び粘着シートの設置。(病院側)																					
	③ 作業域への出入口	⑤ 防護壁の上端及び下端は気流の排出がないようにガムテープなどによる目張りを行う。(工事側)	④ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)																					
	2 材料及び品質(8.2.1)	(1) 鉄筋 ア 鉄筋の種類等 種類の記号 呼び名(mm) 備考	(8.17.4) (8.18.2)(8.18.3)	ウ 錆止め塗料の種類:【 ・A種 ・B種 】 エ 耐火被覆の種類及び性能 種類 所要性能及び概要箇所	6 断熱・防露改修工事	工法 断熱材の種類 厚さ			<table border="1"> <tr> <th>作業現場の防護壁設置等</th> <th>作業域内部</th> <th>作業域外部</th> </tr> <tr> <td>① 作業域内部の清掃(工事側)</td> <td>② 作業域内部の二次清掃。(病院側)</td> <td>③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。</td> </tr> <tr> <td>④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)</td> <td>⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)</td> <td></td> </tr> </table>	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部	① 作業域内部の清掃(工事側)	② 作業域内部の二次清掃。(病院側)	③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。	④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)	⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)							
	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部																					
	① 作業域内部の清掃(工事側)	② 作業域内部の二次清掃。(病院側)	③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。																					
	④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)	⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)																						
	(8.3.4)(8.4.2)	イ 鉄筋の継手 施工部位 継手の種類 備考(重ね継手の長さ等)	(8.20.5)	オ 溶融亜鉛めっき高力ボルトを使用する場合の摩擦面の処理:【 ・プラスト処理 ・プラスト以外の特別な処理方法及びすべり耐力等の確認方法: 】	7 屋上緑化改修工事 (9.4.2)(9.4.3)	芝等の種類 見切り材等 かん水装置 既存保護層等の撤去				<table border="1"> <tr> <th>作業現場の防護壁設置等</th> <th>作業域内部</th> <th>作業域外部</th> </tr> <tr> <td>① 作業域内部の清掃(工事側)</td> <td>② 作業域内部の二次清掃。(病院側)</td> <td>③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。</td> </tr> <tr> <td>④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)</td> <td>⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)</td> <td></td> </tr> </table>	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部	① 作業域内部の清掃(工事側)	② 作業域内部の二次清掃。(病院側)	③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。	④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)	⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)						
	作業現場の防護壁設置等	作業域内部	作業域外部																					
① 作業域内部の清掃(工事側)	② 作業域内部の二次清掃。(病院側)	③ ビニールによる廊下及び作業場所のしきりを設置。																						
④ 作業③が終了したら防護壁の撤去を行う(工事側)	⑤ 防護壁撤去後に周囲環境も含めて清掃を行い、その後にミニティ、ビニールのしきりを解除する。(病院側)																							
(表8.3.4)	ウ 鉄筋の定着長さ 【※図示による。 ・ 】	(8.2.6) (8.2.13)	(8) モルタル及びグラウト材 ア モルタルの圧縮強度及びフロー値:	8 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.5.3)	既存舗装の撤去: (1) 既存舗装の撤去: (2) 路床	<table border="1"> <tr> <th>盛土の材料</th> <th>フィルター層材料・厚さ</th> <th>路床安定処理</th> <th>実施する試験</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	盛土の材料	フィルター層材料・厚さ			路床安定処理	実施する試験					路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考				
盛土の材料	フィルター層材料・厚さ	路床安定処理	実施する試験																					
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.4.2)(8.4.3) (8.3.8)	エ 帯筋組立の形 施工箇所 配筋の方法 其他特記すべき事項 【 ・(参-)による。 ・図示 】	(8.2.6) (8.2.13)	(9) 連続繊維補強材 材料 工法 引張り強度 ヤング係数 備考	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(3) ジオテキスタイルの適用及び品質: (4) 路盤、舗装		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ		開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考												
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.2.2)	オ 柱、梁の主筋の継手を同一箇所に設ける場合は、応力集中やコンクリートの充填性等について十分検討し、監督員の承諾を受けて施工すること。	(8.2.6) (8.2.13)	ア 強度試験の実施: 【 ・引張強度試験 ・付着強度試験 (試験数量:) 】	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考												
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.2.4)	カ 機械式継手、溶接継手の場合のあきの寸法: キ 圧接部の超音波探傷試験:【 ・行う ・行わない 】 ク 機械式継手の種類: ・図示 ・	(8.2.6) (8.2.13)	(1) コンクリートの打込み及び仕上げ 打込み工法の種類 増設工事後の仕上げ 備考	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考												
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.12.4)	ク 機械式継手の種類: ・図示 ・	(8.2.6) (8.2.13)	(2) 壁の配筋及び開口部の補強は、図示による。	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.1.4)(表8.1.4) (8.7.8)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	(3) 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 (8.21.8)(8.21.10) (8.3.7)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.21.8)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	4 鉄骨ブレース設置工事 (8.13.10)(8.22.9)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.2.8)(表8.2.7)	ク 水又は土に接する軽量コンクリートの使用 ・有り【使用箇所: ・図示 ・ 】	(8.2.6) (8.2.13)	5 柱補強工事 (8.23.5)(8.23.6) (8.23.7)(8.24.7)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.17.4) (8.18.2)(8.18.3)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	6 耐震スリット新設工事 (8.25.2)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.2.14)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	7 免震・制震改修工事 (8.26.7)(8.26.10) (8.26.13)(8.27.4) (8.27.6)(8.27.8) (8.26.7)(8.27.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.2.9)(8.13.2)	ク 水又は土に接する軽量コンクリートの使用 ・有り【使用箇所: ・図示 ・ 】	(8.2.6) (8.2.13)	8 既存杭の撤去等 (8.28.2)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	9 その他 既設資材の処理及び処分方法:	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	10 その他	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	11 環境配慮工事	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	12 作業主任者等配置	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	13 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	14 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	15 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	16 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	17 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	18 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	19 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	20 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	21 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	22 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	23 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	24 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	25 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	26 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	27 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	28 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	29 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	30 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	31 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	32 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	33 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	34 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	35 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	36 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	37 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	38 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】				<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	39 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】		<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	コ 鋼材の種類等 記号の種類 適用箇所 備考 形状及び寸法は、図示による。	(8.2.6) (8.2.13)	40 石綿含有成形板の除去(9.1.5)	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】			<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考																					
(8.14.2)	ケ コンクリートの打込み工法:【 ・流込み工法 ・圧入工法 】	(8.2.6) (8.2.13)	41 石綿作業主任者を配置し、建築廃材等に含まれる石綿の適正な処理を行わせる	(9.5.4)(9.5.5) (9.5.9)	(5) 構成及び厚さ:【 ・図示による(A-) ・ 】	<table border="1"> <tr> <th>路盤の厚さ</th> <th>舗装の厚さ</th> <th>開粒度アスファルト混合物抽出試験</th> <th>備考</</th></tr></table>				路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考</											
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物抽出試験	備考</																					

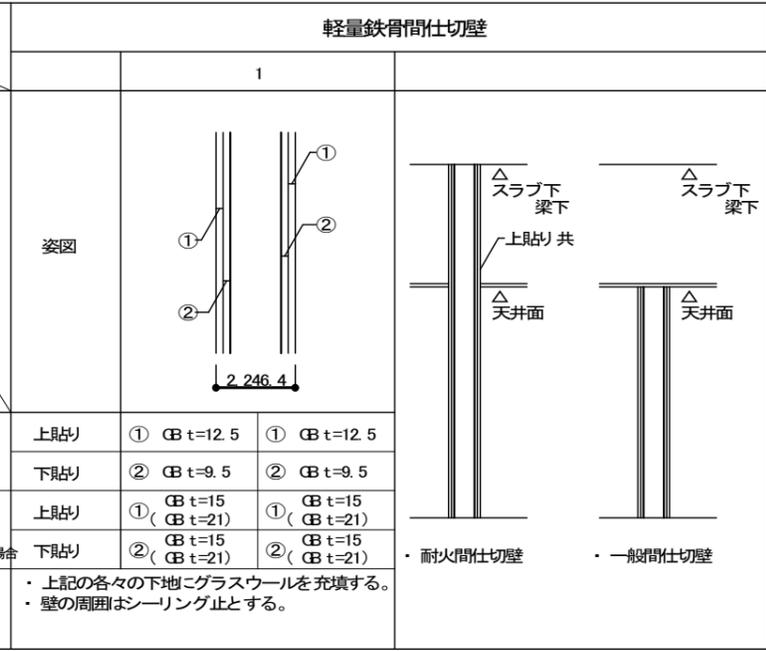


建物概要		工事概要	
施設名称	沖縄県立中部病院	工事種別	改修工事
所在地	沖縄県うるま市宮里281番地	工事対象	本工程：南病棟1階図示部分（1階平面図（現況）を参照）
敷地面積	38,405.80㎡		
建物名称	中部病院南病棟		
構造	鉄筋コンクリート造	特記事項	
階数	地上5階、PH階1階		
主要用途	病院		
建築面積	1,779.50㎡		
述べ床面積	6,137.70㎡		
既存竣工年	新築時：昭和56年(1981年)、改修時：平成14年(2002年)		



工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	設計年度	令和6年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	案内図・配置図 A-1 1/600
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A-3 1/1,200
摘要		図面番号	A-05
		設計者	株式会社 エー・アール・シー
検印	管理建築士	設計	製図
	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守	
	登録番号	事務所登録番号 11X-644号	
	所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11	

■内部仕上表			床										巾木										壁										天井										その他										■内部仕上表			■外部仕上表				■不燃認定番号		
符号			発	耐	帯	重	工	補	ソ	ソ	ソ	ビ	工	補	一	耐	M	E	樹	鉛	ビ	100	補	石	吸	ケ	ビ	手	兼	ス	力	符号			外壁	コンクリート打放し補修の上吹付タイル(範囲は遮断に伴うコンクリート増設範囲とする)	下地	認定番号	下地	認定番号																						
仕上			(ア)28 発砲層付ビニル床シート	(ア)20 耐薬品性ビニル床シート	(ア)20 帯電防止ビニル床シート	(ア)20 重荷重等ビニル床シート	エポキシ樹脂塗床ノンスリップ工法	施工影響範囲の補修仕上は改修前に合わす	H75 ソフト巾木	H100 ソフト巾木	H350 ソフト巾木	H75 ビニル床シート立上げ巾木	(ア)20 エポキシ樹脂塗床ノンスリップ工法	施工影響範囲の補修仕上は改修前に合わす	(ア)上貼り12.5 下貼り9.5 石膏ボード二重張りE P 塗装	(ア)上貼り21.0 下貼り21.0 石膏ボード二重張りE P 塗装(2時間耐火)	モルタル金ゴテM P 塗装	E P 塗装	樹脂モルタルE P 塗装	石膏ボード(ア)20 鉛社上	ビニルクロス	100 角半磁器質タイル	施工影響範囲の補修仕上は改修前に合わす	(ア)9.5 化粧石膏ボード	(ア)12 ロックウール化粧吸音板	(ア)6.8 けい酸カルシウム板V P 塗装	ビニルクロス	歩行補助手摺(施工影響範囲の補修)	手摺兼用ストレッチャーガード	ストレッチャーガード施工影響範囲の補修	カーテンレール	仕上			軒裏	-	ダイノックシート	NM0131	不燃FB	NM8619																						
階			室名	床高																															備考	室名	■特記事項																									
1	待合ホール (改修前)	±0	発																																待合ホール	<p>①待合ホール、廊下の間仕切り壁は「耐火壁(2時間耐火)」とする。</p> <p>②内装下地、仕上共不燃材料とする。</p> <p>③天井材には、(ア)9石膏ボード捨て張りを行う。</p> <p>④既設開口部廻り等で、納まり上支障がある場合は直直縁等を設ける。</p> <p>⑤一般壁及び耐火壁は、グラスウール充填とし「遮音壁」とする。また、壁の周囲はシーリング止とする。</p> <p>※①リニアック室、②密封小線源治療(FALS)室、③CFシミュレーション室の内装・遮断工事にあたり、請負契約前事前に病院、関連工事(医療機器)、メーカー、その他関係者との協議の上、発注者より承認を得る事。</p> <p>※一部既存材に石綿含有のセメント系下地材、接着剤等が使用されているため、検査報告書をもとに適正に処理すること。(共、非飛散性)</p>																										
	待合ホール (改修後)	±0																																	待合ホール																											
	廊下 (改修前)	±0	発																																廊下																											
	廊下 (改修後)	±0																																	廊下																											
	技師・医師更衣控室 (改修前)	±0	発																																技師・医師更衣控室																											
	物品置き場 (改修後)	±0	発																																物品置き場																											
	看護婦・受付更衣控室 (改修前)	±0	発																																看護婦・受付更衣控室																											
	多目的トイレ (改修後)	±0	耐																															100	ケ		多目的トイレ																									
	リネン置き場 (改修後)	±0	発																																石		リネン置き場																									
	工作室 (改修前)	±0	発																																石		工作室																									
	患者更衣室 (改修後)	±0	発																																石		患者更衣室																									
	シュミレーション室 (改修前)	±0	発																																石		シュミレーション室																									
	③CFシミュレーション室 (改修後)	±0	帯																																石		③CFシミュレーション室																									
	CFシミュレーション室 (改修前)	±0	帯																																石		CFシミュレーション室																									
	②密封小線源治療(FALS)室 (改修後)	±0	帯																																石		②密封小線源治療(FALS)室																									
	リニアック室 (改修前)	±0	発																																石		リニアック室																									
	①リニアック室 (改修後)	±0	発																																石		①リニアック室																									
	前室 (改修前)	±0	帯																																石		前室																									
	医師執務室 (改修後)	±0	発	スロープかさ上げコンクリート(ア)80																															石		医師執務室																									
	操作室 (改修前)	±0	帯																																石		操作室																									
患者説明室 (改修後)	±0	発																																石	患者説明室																											
MR機械室 (改修前)	±0	工																																石	MR機械室																											
倉庫 (改修後)	±0	発																																石	倉庫																											
MR室 (改修前)	±0	重																																石	MR室																											
カンファレンスルーム (改修後)	±0	発																																石	カンファレンスルーム																											
女子更衣室 (改修後)	±0	発																																石	女子更衣室																											
男子更衣室 (改修後)	±0	発																																石	男子更衣室																											



工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	設計年度	令和6年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	A-1 仕上表
発注機関	沖縄県立中部病院	図面番号	A-3 遮断
概要	A-06		
検印	管理建築士	設計	製図
	池間	大城	大城
	資格者氏名	株式会社 エー・アル・ジー	
	登録番号	1級建築士 250432号 池間 守	
所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11		



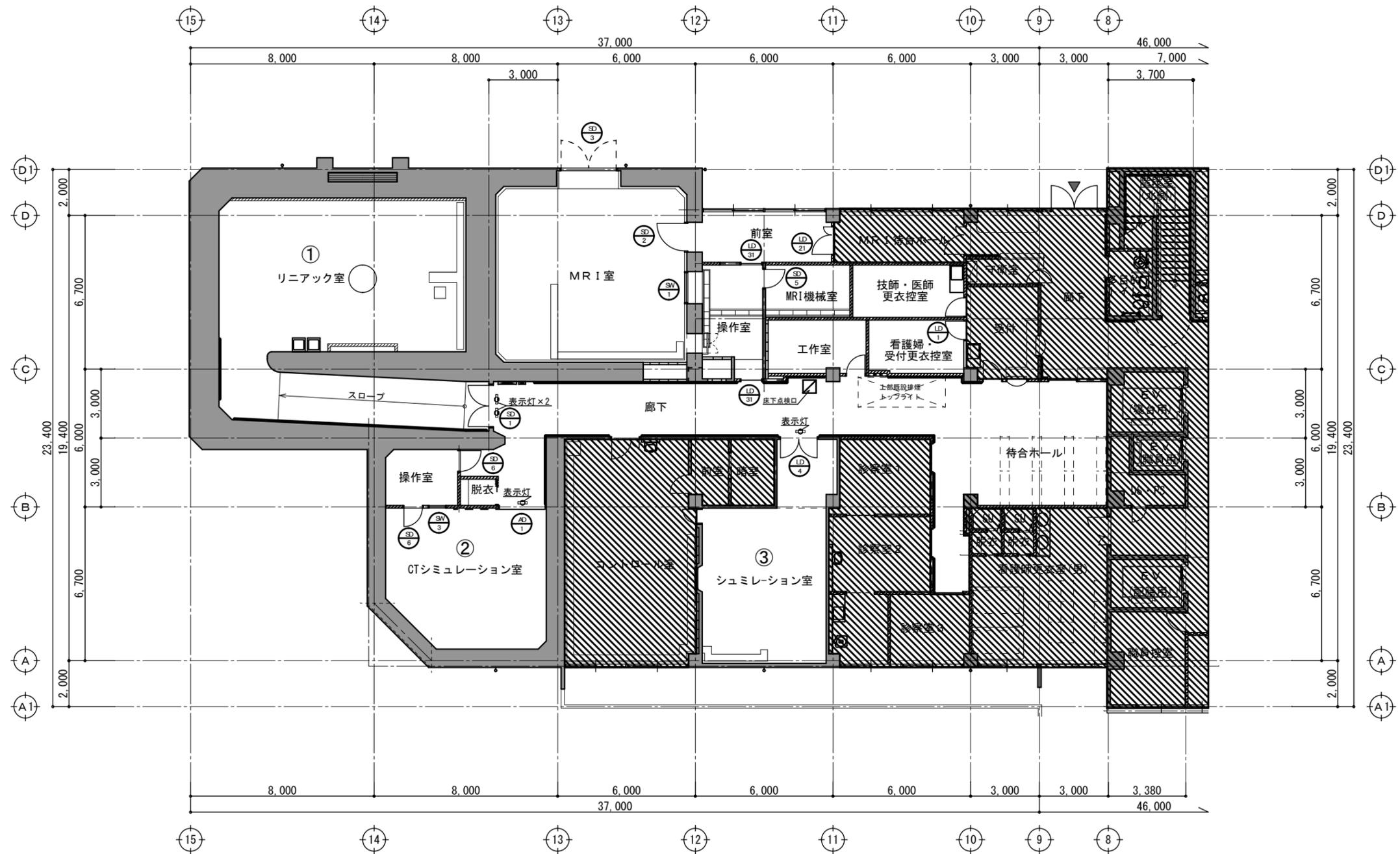
改修工事範囲

1. 放射線治療機器入替えに伴う改修工事
(改修室①, ②, ③, その他本工事対象範囲)
2. その他改装工事
※ 廊下、待合ホールの天井張替及び壁面補修塗装含む
3. 多目的トイレ排水管は、改修工事エリア外多目的トイレの
排水管と接続

- 本工事対象範囲A
(放射線治療機器入替えに伴う内装改修工事)
- 本工事対象範囲B
(廊下、待合ホールの天井張替及び施工の影響に伴う床・壁面補修工事)

1階現況平面図 (工事範囲)
A-1 1/150 A-3 1/300

工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事			設計年度	令和 6 年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地			図面名称	1階現況平面図-(工事範囲)
発注機関	沖縄県立中部病院			縮尺	A-1 1/150 A-3 1/300
摘要				図面番号	A-07
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	株式会社 エー・アール・ジー
				資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守
				登録番号	事務所登録番号 11X-644号
				所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11

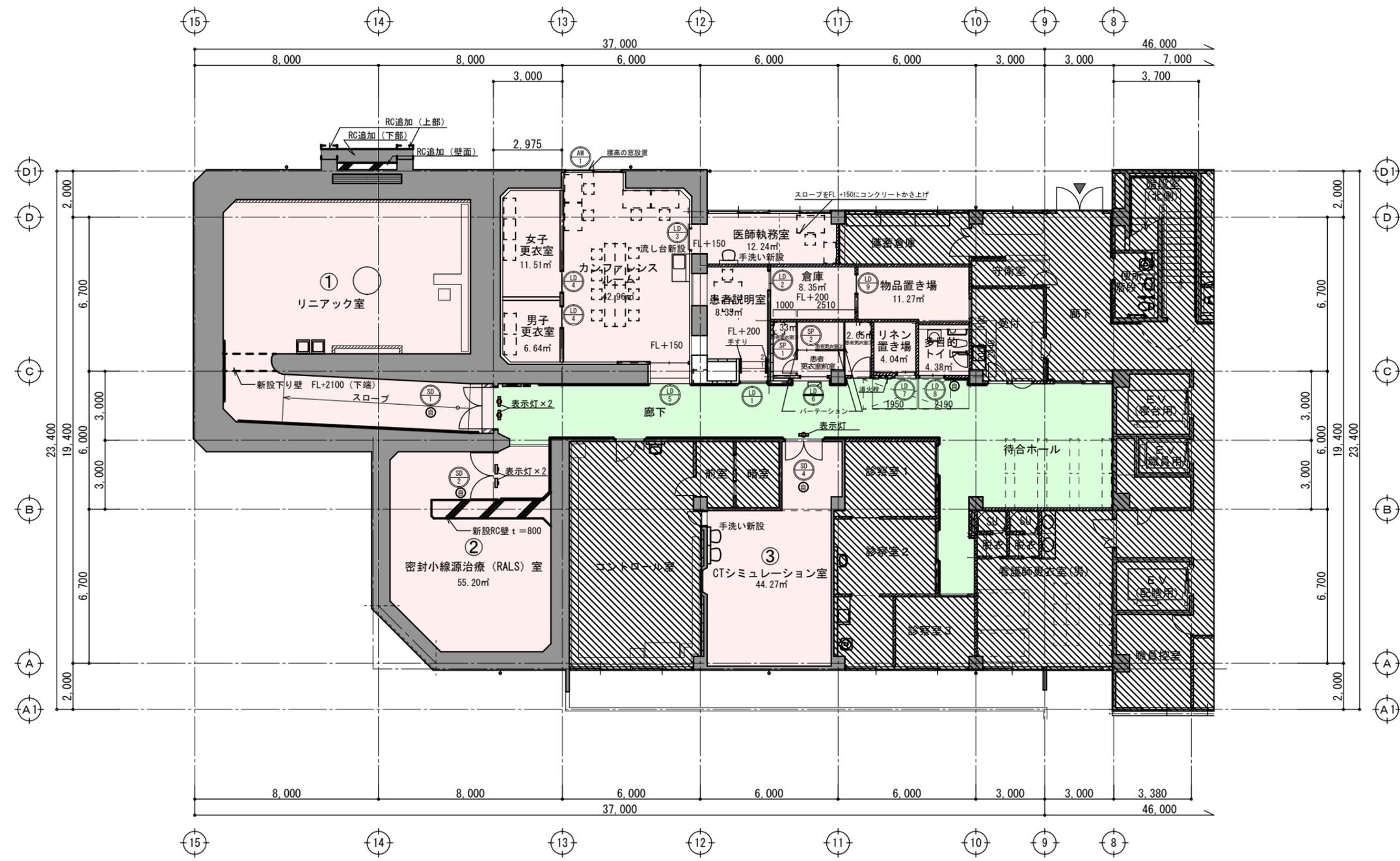


凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

撤去凡例	
	撤去建具
	仮設間仕切り

1階平面図 改修前
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事			設計年度	令和 6 年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地			図面名称	1階平面図 A-1 1/100
発注機関	沖縄県立中部病院			縮尺	改修前 A-3 1/200
摘要				図面番号	A-08
				設計者	株式会社 エー・アル・ジー
検印	管理建築士	設計	製図	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守
				登録番号	事務所登録番号 11X-644号
				所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11

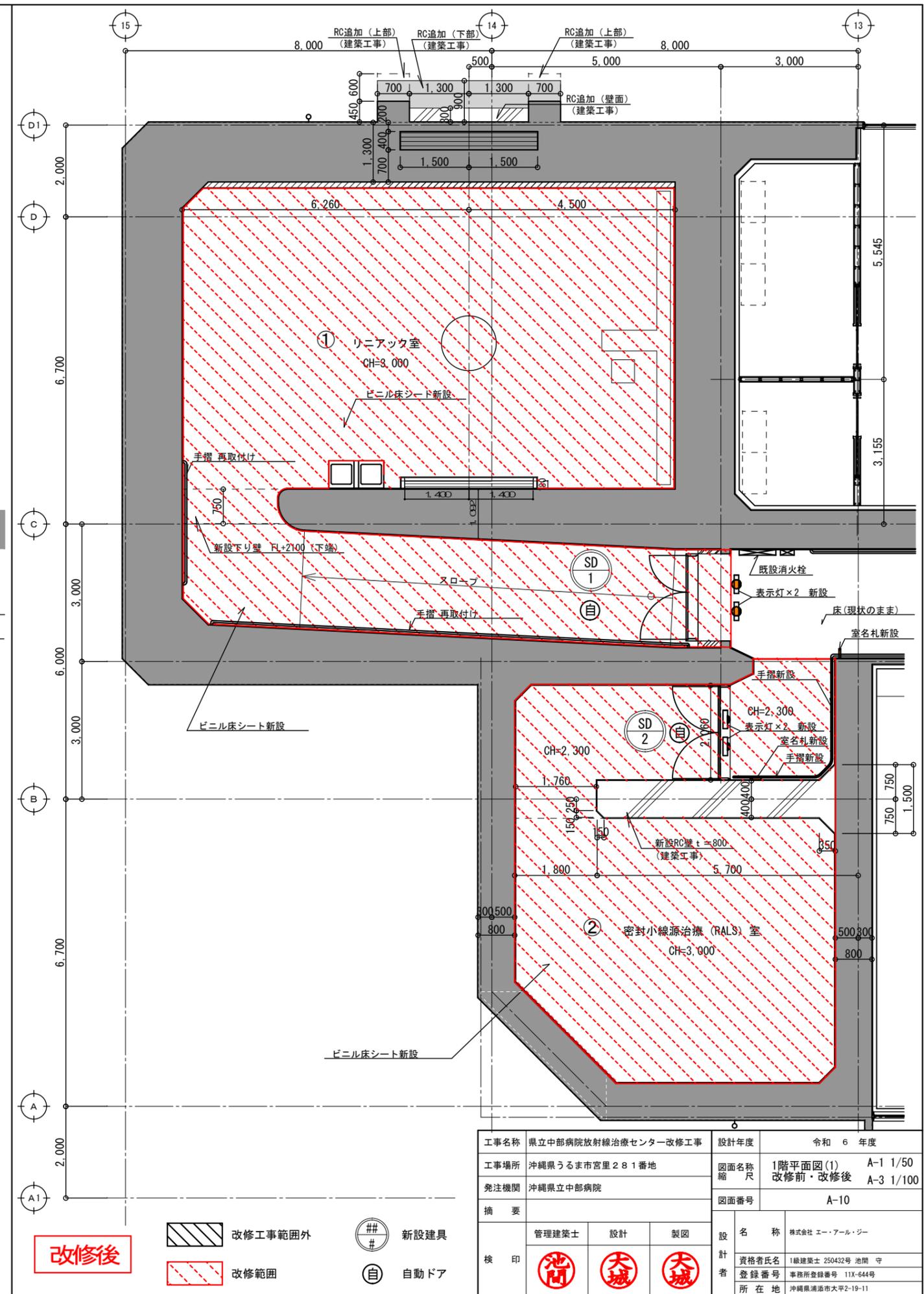
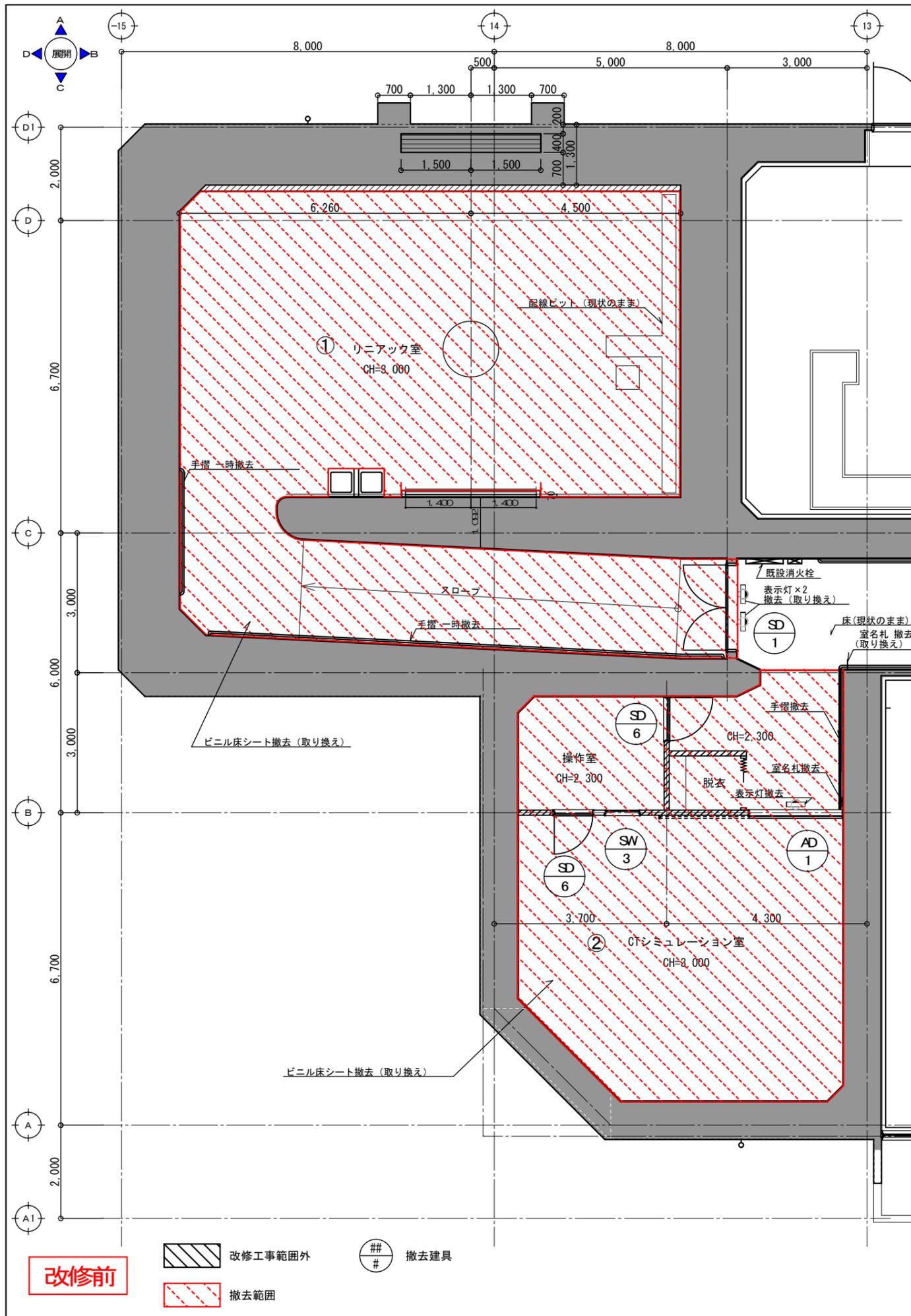


凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す
	本工事対象範囲① (放射線治療機器入替に伴う内装改修工事)
	本工事対象範囲② (廊下、待合ホールの天井張替及び壁面補修工事)

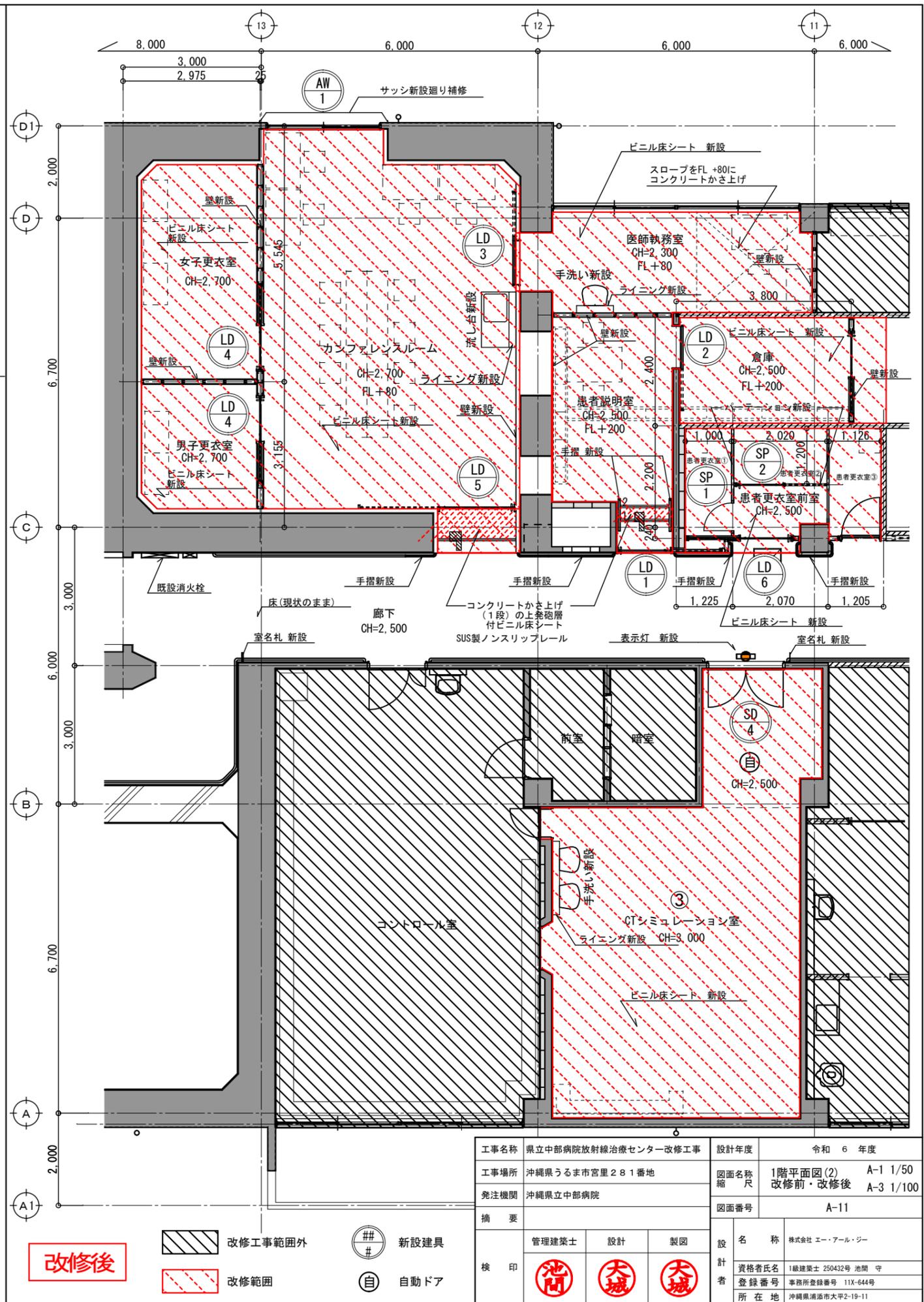
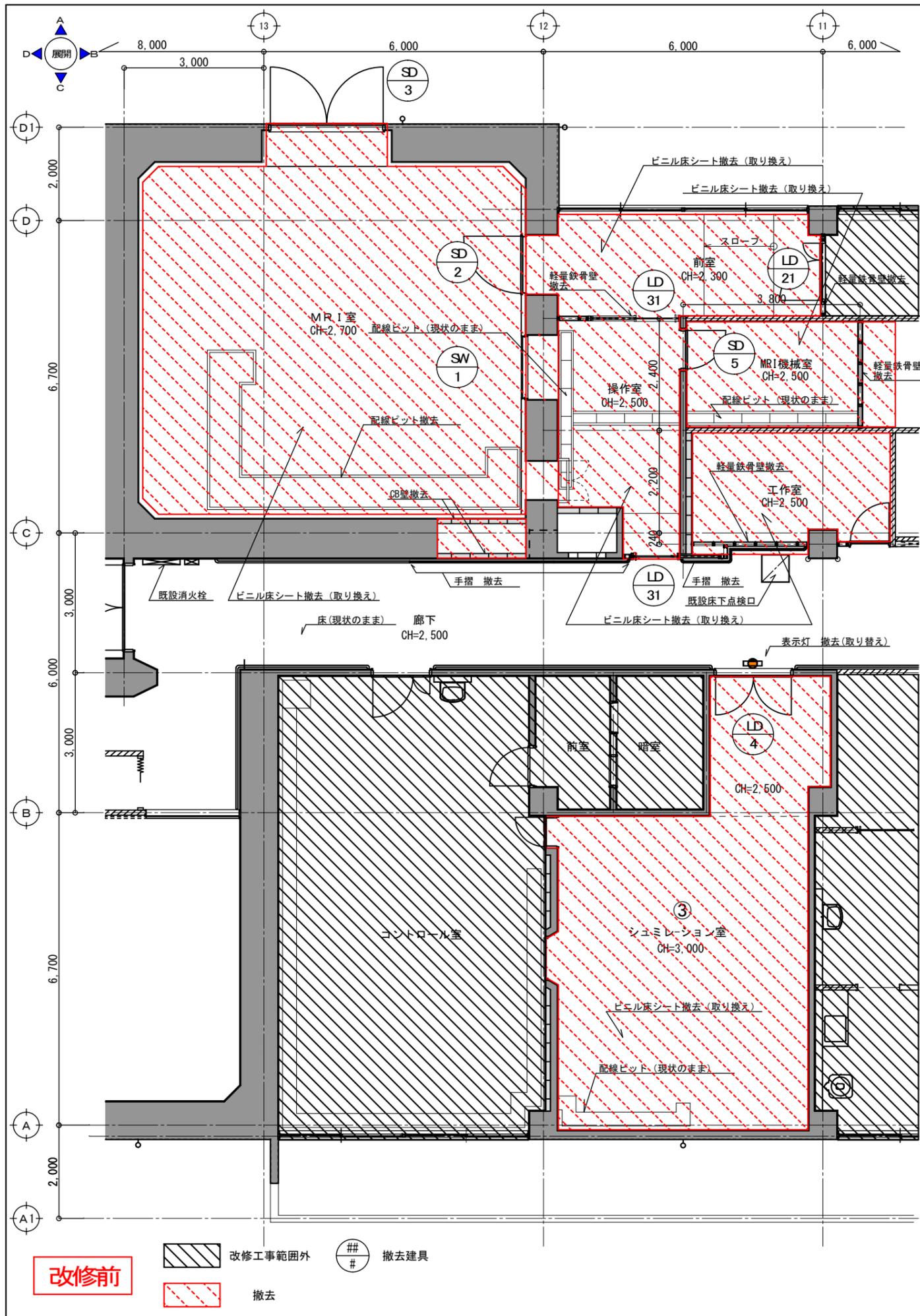
改修凡例	
	新設建具
	自動ドア
	仮設間仕切り

1階平面図 改修後
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	設計年度	令和 6 年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	1階平面図
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	改修後 A-1 1/100 A-3 1/200
摘要		図面番号	A-09
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	株式会社 エー・アル・ジー	
	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守	
		登録番号	事務所登録番号 11X-644号
		所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11



工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事		設計年度	令和 6 年度	
工事場所	沖縄県うるま市宮里 281 番地		図面名称	1階平面図(1) A-1 1/50	
発注機関	沖縄県立中部病院		縮尺	改修前・改修後 A-3 1/100	
摘要			図面番号	A-10	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	株式会社 エー・アール・ジー
				資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守
				登録番号	事務所登録番号 11X-644号
				所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11



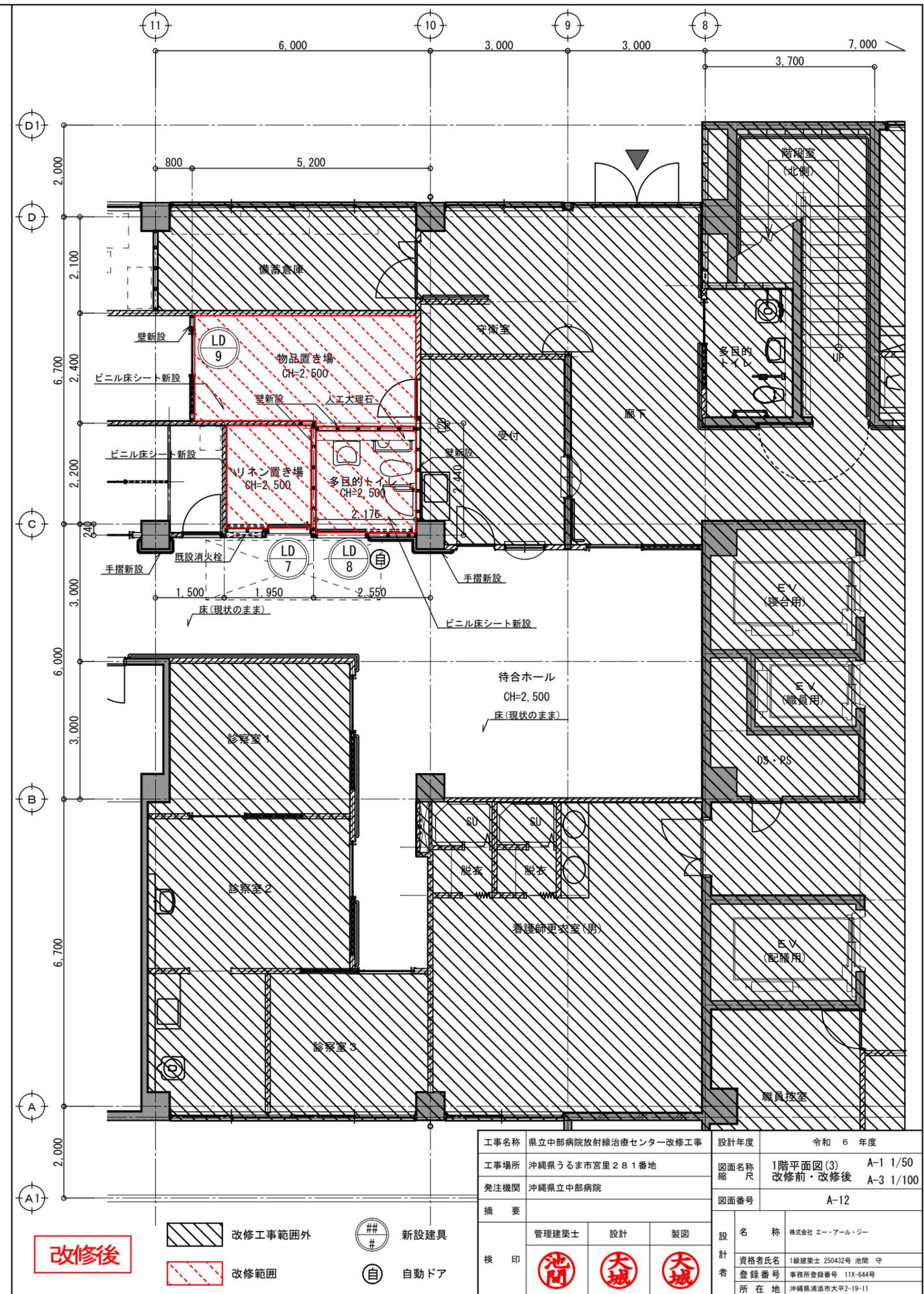
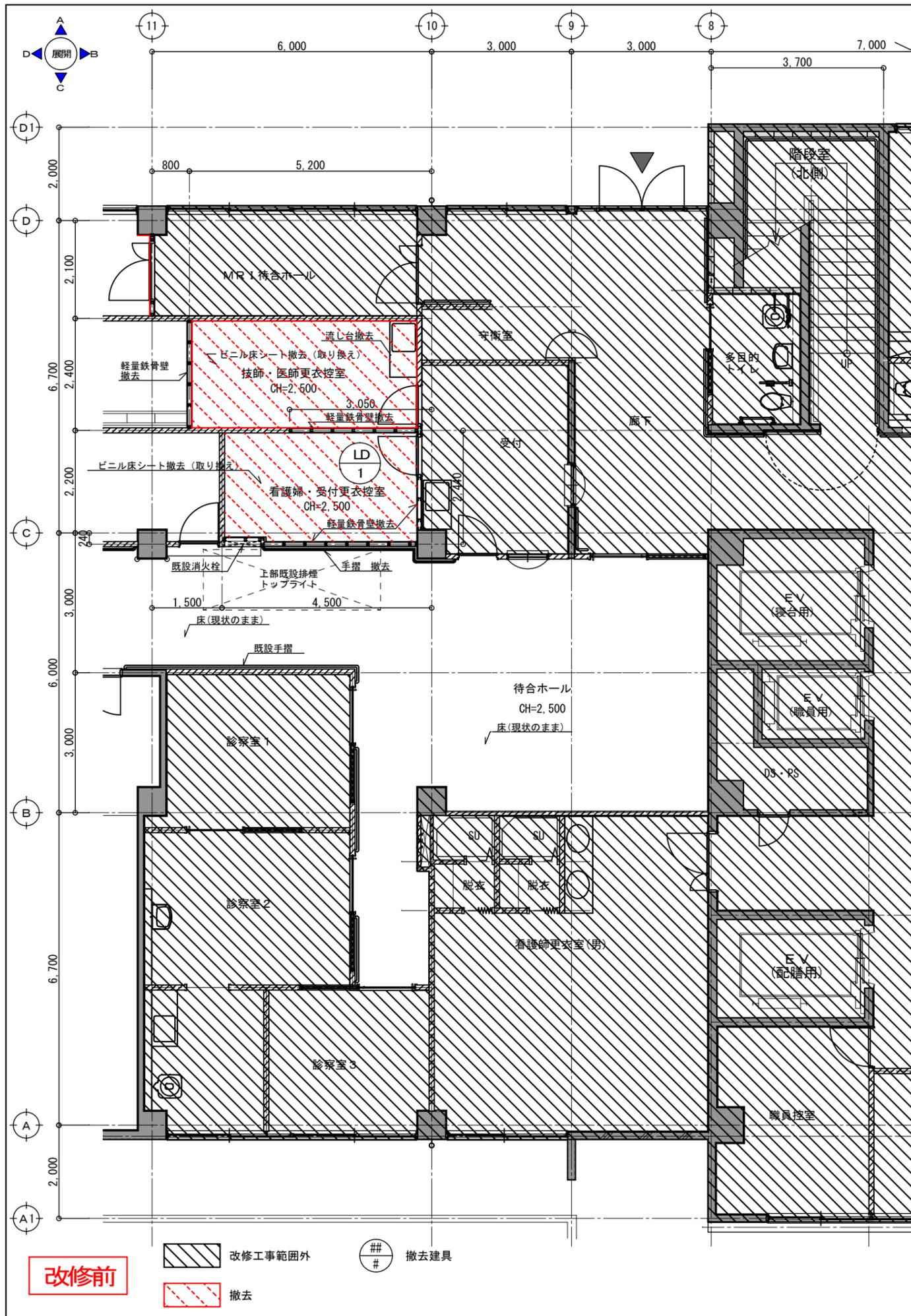
改修前

- 改修工事範囲外
- 撤去
- 撤去建具

改修後

- 改修工事範囲外
- 改修範囲
- 新設建具
- 自動ドア

工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事		設計年度	令和 6 年度	
工事場所	沖縄県うるま市宮里 281 番地		図面名称	1階平面図(2) A-1 1/50	
発注機関	沖縄県立中部病院		縮尺	改修前・改修後 A-3 1/100	
摘要			図面番号	A-11	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	株式会社 エー・アール・ジー
				資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守
				登録番号	事務所登録番号 11X-644号
				所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11



工事名称	県立中部病院放射線治療センター改修工事	設計年度	令和 6 年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里 281 番地	図面名称	1階平面図(3) A-1 1/50
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	改修前・改修後 A-3 1/100
摘要	図面番号 A-12		
検印	管理建築士	設計	製図
	資格者氏名	1級建築士 250432号 池間 守	設計者
	登録番号	事務所登録番号 11X-644号	名称
	所在地	沖縄県浦添市大平2-19-11	株式会社 エー・アール・ジー